

2026年度 第1回例会

「医療診断分野における人工知能技術と死亡率への影響」

本講演では、医療診断における人工知能(AI)の活用について、基礎的な概念から最新の実用的応用までを網羅的に扱います。AIが医療研究や診断プロセスにどのように統合されているかを検証するとともに、がん、心血管疾患、パンデミックモニタリング、体重減少薬、希少疾患といったさまざまな医療分野における活用事例を取り上げます。さらに、ゲノミクスおよび精密医療において拡大するAIの役割にも焦点を当て、AI主導のゲノム解析やサーベイランスが死亡率の改善に寄与したケーススタディを詳しく紹介します。標的ゲノミクスなどの応用例も含まれます。これらの応用に加えて、AIの利点である早期疾患検出、診断精度の向上、個別化治療戦略の開発について論じると同時に、データプライバシー、アルゴリズムバイアス、インフラ要件といった実装上の課題、ならびに医療分野におけるAIの今後の展望についても考察します。

◆日時：2026年5月18日(月) 18:00 ~ 20:00

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

【6月1日(月)~ 6月14日(日)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

◆会場：会場での現地参加とZoomでのウェビナー開催によるハイブリッド開催

※会場参加、Web参加の申し込み方法については別紙1、別紙2をご参照ください。

会場 TKP東京駅カンファレンスセンター カンファレンスルーム2階2A

会場参加:60名程度(先着順)

Zoomによるウェビナー開催:500名(先着順)

◆講師：コリン・カーニー 氏 <SCOR Global Head of Underwriting & Claims >

※英語での講演となります。当日は日本語通訳があります。

◆参加登録：会場参加:メールでお申し込みいただけます。別紙1をご参照ください。

2026年5月11日〆切ですが定員に達し次第受付終了いたします。

ウェビナー参加:別紙2をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料：当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答：QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴し、スマートフォンでSlidoを使用することをお勧めします。なお、「Zoom」のQ&Aにご入力いただいた質問も、例会事務局にて「Slido」へ転記します。

■講師プロフィール



コリン・カーニー 氏

コリンは、SCORのグローバルなアンダーライティングおよび保険金請求を直接監督する責任者であり、すべての市場において、保険のカスタマー ジャーニーの改善に向けた取り組みを加速し注力できるように推進しています。主な職務は、医療査定および保険金請求のリスク管理、業務効率化、SCORの保険引受マニュアル(SOLEM)の継続的な改善、そしてUWと保険金請求のイノベーションイニシアチブへの参加という4つの柱から成り立っています。

コリンは、すべての市場と機能間の連携の価値を強く信じ、ベストプラクティスの共有をあらゆる面で推進するとともに、チームが顧客へのサービス向上に必要な知識とツールをすべて利用できるようにし、ひいては保険顧客に卓越した体験を提供できるよう尽力しています。

現職に就く前は、カナダ、米国、フランス、東ヨーロッパ、中東、アイルランド、英国など、さまざまな市場で働いてきました。コリンは、再保険および保険業界で35年以上の経験を持ち、数多くのイベントやセミナーでプレゼンテーションを行ってきました。彼はフランス保険業者協会の創設メンバーであり、ミルトン キーンズのオープンユニバーシティビジネススクールでMBAを取得し、チャータード保険協会の資格とFALU(生命保険アンダーライター協会の正会員)を含む多数の資格を取得しています。